# 国立水俣病総合研究センタースポンサーによるスペシャルセッションへの提案

- タイトル：魚摂食によるメチル水銀曝露及びn-3系多価不飽和脂肪酸(n-3 PUFA)の関係
- セッション主催者：坂本峰至，国立水俣病総合研究センター
- セッション共同主催者： Mahaffey Kate, ジョージワシントン大学
- セッション司会者：Laurie Chan，北ブリティシュコロンビア大学
- セッション概要：メチル水銀は胎児の脳へ影響を及ぼす環境に存在する神経毒物であると広く知られています．もしメチル水銀のヒトへの曝露が魚からの栄養摂取と関係が無いなら，我々はメチル水銀への曝露をゼロを目指すところです．しかし，ヒトへのメチル水銀曝露の主な原因である魚介類には，栄養源として重要なn-3系多価不飽和脂肪酸が含まれています．このセッションでは，魚介類摂食で得られる利点を減らさずにメチル水銀曝露を最小限にするために，個々の魚介類のデータを示して適切な魚介類摂食についての議論を予定しています．

**第9回国際水銀会議**
**水銀問題に関し先進国と途上国一同に集まる会議**

**貴州人民大会堂**
**2009年6月7日～12日，中国，貴州**

NIMD

国立水俣病総合研究センターは，当センタースポンサーのスペシャルセッション参加を含めた第9回国際水銀会議へ，アジアの国から約10名招聘する事を予定しています．

近日中に，応募方法等の詳細を当センターホームページ（http://www.nimd.go.jp/english/index.html）へ掲載予定．